

デパート屋上における青空イベント事業【INPIT 埼玉県知財総合支援窓口】

企業情報

ファイブフィンガーズ合同会社

所在地	埼玉県さいたま市		
ホームページ URL	https://www.depasora.com/		
設立年	2021年	業種	その他サービス業
従業員数	10人	資本金	100万円

企業紹介

当社は新たなデパートの屋上文化を生み出す都市型アウトドアスペース『デパそら』を運営しています。『デパそら』は、コロナ禍であっても家族・友人との日常を楽しめる空間として、地元のデパートの屋上に青空パーティ・BBQ等を行えるグランピング・キャンピングスペースを設けました。ビアガーデンや野外シアター・音楽ライブ・ハロウィン等の各種イベントも開催しています。

相談のきっかけ

埼玉県よろず支援拠点による支援のもと、同ビジネスモデルの広報力強化を図る中で、商標の重要性に気づき、安定的な商標使用のため商標権の取得（自力での取得）を希望されたことから、INPIT 埼玉県知財総合支援窓口の支援が始まりました。

支援概要

文字商標「デパそら」及びその図形商標、その後の新規事業（デパそらでのビアガーデン開催事業）の文字商標「ビアそら」について、先行文献調査、出願手続き、中間処理対応手続き、登録料納付手続き等の支援を行いました。また、連携支援を行う埼玉県よろず支援拠点のコーディネーターを中心に広告戦略・メディアへの拡散を含めたブランディング支援を行う中で、商標の使用についても助言しました。

支援成果

文字商標「デパそら」（商標登録第 6671945 号）及びその図形商標（商標登録第 6671946 号）、文字商標「ビアそら」（商標登録第 6671945 号）についての商標権が取得でき、これらの商標を用いた広報を積極的に行うことができました。NHK、日経新聞、毎日新聞等、数多くのメディアから取材を受け、わずか 3 ヶ月（土日のみ）で来場者 14,000 人を超え、50 以上の地元団体が参画する稀有な取組としてデパートからも高く評価される事業に成長しました。



企業コメント

コロナ禍で元気を失う地元浦和を活気づけようと飲食店の支援からスタートし、多くの方の協力を得てここまで来ました。商標については自力での権利取得に向けて、様々なアドバイスをいただきました。これからも多くの人に愛される空間を目指したいと思います。

窓口担当者コメント（氏名：高橋洋三）



少数精鋭の人材を擁し、率先垂範される創業者の下で日々努力されている前途有望な中小企業です。『デパそら』という新たなビジネスを展開・定着させ、地域密着型の交流空間の提供・地域活性化に貢献することができた同社の今後の発展が大いに楽しみです。